

セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2016 (広島)

セキュリティセミナー

サイバー攻撃の現状と対策
～ 被害に遭わないために！
備えあれば憂いなし！

平成28年9月23日(金)
13:00～17:00
(受付開始 12:30)



会場：サテライトキャンパスひろしま
(大講義室(501、502))

定員200名 参加費無料
どなたでも参加できます
(社会人、学生、教職員、保護者等)

申込：「セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2016 (広島)」一般講座申込窓口

E-mail chugoku-ippan@security-camp.org TEL 082-242-7408

メール本文に以下タイトルと必要項目を記載し申込窓口までメールを送信ください。

タイトル：セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2016 (広島) 一般講座参加申込

必要事項：氏名(ふりがな)、会社名(学校名)、部署名(学科・学年)、E-mail アドレス(確実に連絡がつくアドレス)

申込された方には、窓口より「[受付完了]セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2016 (広島)」というタイトルの確認メールが届きます。

締切

9/21(水) 17:00
↓(延長しました)

13:00～13:10 (10分)	開会挨拶 相原 玲二 氏/広島大学 副理事(情報担当) 情報メディア教育研究センター長 教授
講演1 13:10～14:00 (50分)	『サイバー犯罪の最新動向(広島の現状)』 講師：渋下 剛 氏/広島県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課 警部 内容：広島県内におけるサイバー犯罪の現状や被害の傾向について、最前線に対応されるサイバー犯罪対策課の専門家をご説明します。 また、犯罪者が使う手口や特徴をデモンストレーションを交えてご説明し、被害に遭わないための対策についてお話しします。
講演2 14:10～15:00 (50分)	『そうだ！セキュリティ・キャンプへ行こう』 講師：上野 宣 氏/セキュリティ・キャンプ講師WG主査 内容：毎年8月に行われる次世代を担う情報セキュリティ人材の発掘・育成を行うためのイベント「セキュリティ・キャンプ全国大会」も2016年で13回目を数えます。本講演では「セキュリティ・キャンプ全国大会2016」紹介を中心に、国内外の第一線で活躍している講師陣による講義の概要や、セキュリティ・キャンプ全国大会の選考に通過するためのコツ、今年のセキュリティ・キャンプ全国大会の様子などをご紹介します。
講演3 15:10～16:00 (50分)	『個人の身近に迫る情報セキュリティ脅威』 講師：加賀谷 伸一郎 氏/独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 技術本部 セキュリティセンター 内容：企業や組織を狙った攻撃は高度化する一方ですが、個人を狙う攻撃は必ずしもそうとは限りません。人間の好奇心を突いたり、騙したりといったアナログ的な手口が、まだまだ主流と言えます。被害に遭うかどうかの分かれ目は、手口を知っているかどうかにかかってくる。本講演では、ここ数年で急速に普及が進んでいるスマートフォンにまつわる被害事例を紹介するとともに、利用者側の対策についても触れます。
講演4 16:10～17:00 (50分)	『大学の情報ネットワークシステムとセキュリティ』 講師：佐々木 宣介 氏/県立広島大学 経営情報学部 准教授 内容：大学における情報ネットワークシステムは、利用者として教職員だけでなく学生も含まれること等、一般企業とはやや異なる配慮が必要となる面があります。講演者がこれまでに大学教員として関わってきた情報ネットワークシステムやその運用の変遷、その間に発生した情報セキュリティ関連の事象等をまとめてご紹介します。

主催：セキュリティ・キャンプ実施協議会 / 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)

HiBiS (広島インターネットビジネスソサイエティ)

共催：県立広島大学 / 広島市立大学 / 広島県警察本部

後援：経済産業省中国経済産業局 / 広島県教育委員会

お問い合わせ窓口

一般社団法人 広島県情報産業協会 HiBiS 事務局
〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7-47 広島情報プラザ2階
「セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2016 (広島)」担当
E-mail hiroshima_camp@hia.or.jp
TEL 082-242-7408